

平成22年 第1回定例会  
予算決算常任委員会・防災農水商工分科会 説明資料

(議案補充説明)

1. 議案第86号「平成22年度三重県一般会計補正予算(第1号)」  
..... 1

平成22年6月  
農水商工部

平成22年度6月補正予算（第1号）項目一覧表

単位：千円

事業名	現計 予算額	補正 予算額	補正後 予算額	雇用人数
重点分野における雇用機会の創出	96,092	183,779	279,871	雇用創出：71人
重点分野雇用創出事業	10,662	135,313	145,975	雇用創出：49人
県産品輸出状況調査緊急雇用創出事業費	—	5,173	5,173	(委託) 雇用：2人
海岸保全区域データベース整備緊急雇用創出事業費	—	20,000	20,000	(委託) 雇用：8人
農業用水パイプライン化データベース整備緊急雇用創出事業費	—	20,000	20,000	(委託) 雇用：7人
獣害につよい集落づくり促進緊急雇用創出事業費	—	31,488	31,488	(委託) 雇用：12人
野生獣肉試用緊急雇用創出事業費	—	11,256	11,256	(委託) 雇用：3人
地域活性化施設利用状況調査緊急雇用創出事業費	—	6,300	6,300	(委託) 雇用：2人
ふるさと棚田保全管理緊急雇用創出事業費	—	10,000	10,000	(委託) 雇用：4人
栽培・養殖漁業技術開発緊急雇用創出事業費	10,662	2,492	13,154	(委託) 雇用：2人
伊勢湾沿岸アサリ生息状況調査緊急雇用創出事業費	—	8,980	8,980	(委託) 雇用：4人
水産基盤整備緊急雇用創出事業費	—	12,000	12,000	(委託) 雇用：4人
環境・エネルギー関連外資系企業発掘・誘致緊急雇用創出事業費	—	7,624	7,624	(直接) 雇用：1人
地域人材育成事業	85,430	48,466	133,896	雇用創出：22人
みかんの里安全・安心確立地域人材育成緊急雇用創出事業費	—	5,700	5,700	(委託) 雇用：2人
農業版地域人材育成緊急雇用創出事業費	85,430	42,766	128,196	(委託) 雇用：20人
緊急的な雇用機会の創出	—	106,125	106,125	雇用創出：68人
緊急雇用創出事業	—	106,125	106,125	雇用創出：68人
農業大学校教育環境整備緊急雇用創出事業費	—	1,559	1,559	(直接) 雇用：2人
三重ブランド等画像コンテンツ作成緊急雇用創出事業費	—	8,538	8,538	(委託) 雇用：4人
肥料・農薬台帳管理システム緊急雇用創出事業費	—	4,182	4,182	(直接) 雇用：4人
家畜防疫衛生技術向上指導員緊急雇用創出事業費	—	1,487	1,487	(直接) 雇用：2人
土地改良施設点検緊急雇用創出事業費	—	2,940	2,940	(委託) 雇用：1人
鳥獣被害防止総合対策データ整理緊急雇用創出事業費	—	1,616	1,616	(直接) 雇用：2人
商工・科学技術振興広報啓発等業務支援緊急雇用創出事業費	—	4,145	4,145	(直接) 雇用：3人
「がんばる商店街応援隊」派遣緊急雇用創出事業費	—	29,935	29,935	(委託) 雇用：10人
地域物産品市場化支援緊急雇用創出事業費	—	43,200	43,200	(委託) 雇用：36人
ものづくり中小企業データマップ再調査緊急雇用創出事業費	—	6,792	6,792	(委託) 雇用：2人
産学官・農商工連携推進緊急雇用創出事業費	—	1,731	1,731	(直接) 雇用：2人
継続的な雇用機会の創出	24,938	9,899	34,837	雇用創出：2人
ふるさと雇用再生特別基金事業	24,938	9,899	34,837	雇用創出：2人
中小企業基盤技術ブラッシュアップ支援ふるさと雇用再生事業費	24,938	9,899	34,837	(委託) 雇用：2人
雇用対策合計	121,030	299,803	420,833	雇用創出：141人

平成22年度6月補正予算 雇用対策事業概要

区分	事業名	補正 予算額 (千円)	概要
重点分野における雇用機会の創出		183,779	新規雇用人数 71人
	重点分野雇用創出事業	135,313	新規雇用人数 49人
	県産品輸出状況調査緊急雇用創出事業	5,173	今後の県産品の輸出のあり方を検討するため、県内事業者に対し、県産品の輸取出組状況、輸出の意向、抱える課題等について調査を実施する。 新規雇用 2人
	海岸保全区域データベース整備緊急雇用創出事業	20,000	県が海岸を管理するにあたり、海岸保全区域等を効率的に把握するため、海岸保全区域台帳のデータベース及びM-GIS化の整備を図る。 新規雇用 8人
	農業用水パイプライン化データベース整備緊急雇用創出事業	20,000	農業用水路パイプライン化事業推進戦略の基礎資料とするため、パイプライン化のデータベース整備と台帳整備（事業履歴、整備面積、給水栓の種別、現地等の確認、状況写真撮影）を行うとともに、M-GISへの登録を行う。 新規雇用 7人
	獣害につよい集落づくり促進緊急雇用創出事業	31,488	野生獣による農産物への被害を軽減するため、野生獣による農産物被害が発生又は被害が予察される集落等において、獣害防止施設の点検、補修等や、放置された果実の採取、果樹の剪定など集落周辺部のエサ場の撤去などを行う。 新規雇用 12人
	野生獣肉試用緊急雇用創出事業	11,256	野生獣肉の食肉としての有効な活用方法を検討するため、ニホンジカやイノシシ等の獣肉利用について、県農産物とのコラボレーション利用方法、調理方法、レシピの開発、消費動向アンケート調査等を実施する。 新規雇用 3人
	地域活性化施設利用状況調査緊急雇用創出事業	6,300	農村地域に建設した活性化施設のより効果的な利用と、今後の施設設置に反映するため、利用状況等について、利用者に聞き取り調査を行う。 新規雇用 2人
	ふるさと棚田保全管理緊急雇用創出事業	10,000	農村環境や美しい景観を守るため、棚田における地下水排除試験等を実施し、その効果と管理方法を活用することにより、棚田の耕作放棄地化を未然に防止する。 新規雇用 4人
	栽培・養殖漁業技術開発緊急雇用創出事業 (当初予算の増額)	2,492	メガイアワビ稚貝の成長不良に対応するため、紫外線殺菌海水を使用した飼育管理試験を実施し、その有効性を調査する。 新規雇用 2人(12人→14人)
	伊勢湾沿岸アサリ生息状況調査緊急雇用創出事業	8,980	伊勢湾におけるアサリ資源の回復を図るため、稚貝の生息状況や、その外敵となるツメタガイやアカニシ等の生息を調査する。 新規雇用 4人

平成22年度6月補正予算 雇用対策事業概要

区分	事業名	補正 予算額 (千円)	概要
重点分野における雇用創出	水産基盤整備緊急雇用創出事業	12,000	漁場環境の維持創造の資料とするため、熊野灘沿岸の藻場を船上からの目視観察や潜水調査により把握し、その分布状況を図にするとともに、平成15年度に行った藻場現地調査との比較検討を行う。 新規雇用 4人
	環境・エネルギー関連外資系企業発掘・誘致緊急雇用創出事業	7,624	環境・エネルギー関連分野に属する外資系企業の発掘調査・誘致活動を効果的に行うため、情報を収集・整理するとともに、英文による資料・HPの作成や企業訪問など英語能力を活かした企業誘致活動を行う。 新規雇用 1人
	地域人材育成事業	48,466	新規雇用人数 22人
	みかんの里安全・安心確立地域人材育成緊急雇用創出事業	5,700	安全・安心なかんきつ類の生産体制の確立と生産に必要な人材を育成するため、現地実態調査、研修会の開催、現場指導、輸出に向けた植物防疫上の安全対策等を実施するとともに、新規雇用者に対してGAP制度の研修を実施する。 新規雇用 2人
	農業版地域人材育成緊急雇用創出事業(当初予算の増額)	42,766	農業分野に必要な人材を育成し就業に結びつけるため、モデル的な農業経営を実践している農業経営体において、地域の失業者等(未就職学卒者を含む)を雇用し、農業就業に必要な知識・技術を習得させる研修を実施する。 新規雇用 20人(30人→50人)
緊急的な雇用創出		106,125	新規雇用人数 68人
	緊急雇用創出事業	106,125	新規雇用人数 68人
	農業大学校教育環境整備緊急雇用創出事業	1,559	農業大学校の施設整備の一環として、トラクター練習コースの生け垣を伐採撤去し柵を設置するとともに、同コースの除草作業や通路補修作業を行う。 新規雇用 2人
	三重ブランド等画像コンテンツ作成緊急雇用創出事業	8,538	三重ブランド(現在11品目)、バイオトレジャー(現在38品目)、安心食材(現在59品目)、三重の伝統野菜・果樹(現在10品目)の情報発信に活用するため、当該商品等の画像コンテンツを作成する。 新規雇用 4人
	肥料・農薬台帳管理システム緊急雇用創出事業	4,182	肥料の登録及び肥料・農薬の販売業の届出に関する文書を効率的に活用するため、肥料・農薬の管理台帳を電子化し、台帳等を迅速に検索できる環境整備をはかる。 新規雇用 4人
	家畜防疫衛生技術向上指導員緊急雇用創出事業	1,487	家畜保健衛生所での家畜検査等における安全確保対策のさらなる充実を図るため、第三者から家畜の取り扱い業務におけるリスク評価を受け、マニュアルを作成する。 新規雇用 2人

平成22年度6月補正予算 雇用対策事業概要

区分	事業名	補正 予算額 (千円)	概要
緊急的な雇用機会の創出	土地改良施設点検緊急雇用創出事業	2,940	県内の主な土地改良施設（排水機場等約600施設）の今後の効率的な維持管理に役立てるため、規模構造、補修を要する箇所等の情報整理を行う。 新規雇用 1人
	鳥獣被害防止総合対策データ整理緊急雇用創出事業	1,616	今後の鳥獣害対策を総合的に実施するため、鳥獣被害防止総合対策事業の実績調査及び計画策定並びに鳥獣被害状況の情報整理等の事務処理を行う。 新規雇用 2人
	商工・科学技術振興広報啓発等業務支援緊急雇用創出事業	4,145	商工・科学技術振興施策のPR及び円滑な事業推進のため、県施策の普及啓発並びに低炭素社会を見据えた産業政策推進事業及び企業の販路拡大支援事業などに係る資料・データの収集・整理等を行う。 新規雇用 3人
	「がんばる商店街応援隊」派遣緊急雇用創出事業	29,935	商店街等の活性化をはかるため、自ら活性化のためのイベント、社会貢献活動等を計画する商店街で、費用不足・人手不足により生ずる課題を抱えるところに対し、商店街の要望に応じて人材を派遣する。 新規雇用 10人
	地域物産品市場化支援緊急雇用創出事業	43,200	消費者動向の事業者への還元と物産品のPR・販売促進を行うため、道の駅やSA・PA、宿泊施設、ショッピングセンター等、県内の集客力を持つ施設の空きスペースで地域の物産品を販売するコーナーを設置・運営する。 新規雇用 36人
	ものづくり中小企業データマップ再調査緊急雇用創出事業	6,792	「ものづくり中小企業データMAP」のデータ更新について、正確な情報を提供するため、調査員を雇用し、平成19、20年度に調査した企業データ308件の再調査を行う。 新規雇用 2人
	産学官・農商工連携推進緊急雇用創出事業	1,731	産学官連携業務の効率化をはかるため、競争的研究資金の申請・採択状況や、科学技術開発の関係者をデータベース化するとともに、農商工連携業務の円滑化をはかるため、農商工連携に関するイベントを開催するための事務を行う。 新規雇用 2人
継続的な雇用機会の創出		9,899	新規雇用人数 2人
	ふるさと雇用再生特別基金事業	9,899	新規雇用人数 2人
	中小企業基盤技術ブラッシュアップ支援ふるさと雇用再生事業 (当初予算の増額)	9,899	中小企業の技術高度化をはかるため、製造業における基盤的な技術（特定ものづくり基盤技術：金型、プラスチック成形加工、切削加工、溶接、めっきなど20技術を想定）等について、優れた技術・技能を有する経験豊富な人材を、当該技術の高度化を目指す中小企業に派遣して技術指導等を行う。 新規雇用 2人（3人→5人）
雇用対策 合計		299,803	新規雇用人数 141人